

# 奄美大島・喜界島農業の動き

## ■令和4年6月

### 1 奄美市パッションフルーツ品評会が開催される！

6月16日、奄美市のパッションフルーツ品評会が今年も開催され、昨年を超える16点の出品がありました。玉揃いや色づき、障害、糖度、酸度など各項目別に審査し、金賞・銀賞・銅賞に選出された3名の生産者に直接賞状が授与されました。当日は講習会も開催し、土壌管理や苗の健全性確保、仕立法についての解説・提案を農政普及課から行いました。

低温や日照不足で例年より収穫時期が2～3週間遅れている状況ですが、収穫期間終了まで気を緩めず、品質管理に努めていただきたい。



出品の様子



表彰の様子



講習会の様子

## 2 新規就農者励ましの会を開催

6月9日、奄美市市民交流センターで開催した新規就農者励ましの会に、奄美大島及び喜界島の新規就農者7名が出席し、今後の営農に関する抱負を熱く語りました。指導農業士会や関係機関から「積極的に研修会等に参加して基本を学んで」、「先輩農家や関係機関を頼って」などの助言と、生産者団体の紹介と研修計画の説明がなされました。

翌日は、喜界町の新規就農者の視察を兼ねて奄美大島で果樹、さとうきび、畜産の現地検討が行われ、活発な意見及び情報交換が行われました。



新規就農者励ましの会



現地研修（果樹）



現地研修（畜産）



現地研修（さとうきび）

## 3 タブレットを活用した効果的な普及活動を図る

大島支庁農政普及課では、大島地区農業改良普及事業協議会で導入したタブレットの有効活用を図るため、普及職員研修として6月21日に、農業開発総合センター普及情報課の協力を得て効果的な活用方策について検討しました。他県の先進事例等について検討し、LINEWORKS共有フォルダやGoogleデータポータルなどのアプリについて利用の可能性や効果に関する情報を早急に収集し、タブレットに導入することで、利用環境を整えることとしました。

#### 4 津之輝生産技術見直しへ向けて研修会を開催！

6月28日、奄美つのがやきの増収・増益に向けた技術方針の理解促進を目的に、園振協大島支部果樹技術部会主催の津之輝生産技術研修会を開催しました。当日は生産者・関係者含めて65名の参加のもと、農政普及課と農開センター大島支場が主体となり、商品性の高い2L～3Lサイズの生産のための摘果作業の理論解説と実演を行いました。新規就農者でも容易に実践できる摘果指標を示せたことで、今期の生産量及び共販出荷量が飛躍的に伸びることを期待しています。



津之輝摘果の方針提起



津之輝摘果サイズの確認